

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和3年度】

主管課名(担当名)	保健課(国保・年金担当)				
事務事業名	国民健康保険の安定的運営【国保会計】			事業番号	
重点プロジェクト	□該当 <input type="checkbox"/> ■非該当 <input checked="" type="checkbox"/>	評価時期	■中間 <input type="checkbox"/> □事後 <input type="checkbox"/>	事務区分	■自治 <input type="checkbox"/> □法定受託 <input type="checkbox"/>

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-10 社会保障制度の運営
	施策目標	将来にわたり市民が安心して生活できるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	他の医療保険に属さない全ての住民を対象とする
	対象者の今後の予想	減少に向かう
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	他の医療保険に属さない全ての住民を被保険者とした、国民皆保険を支える社会保障制度	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	国民健康保険事業の安定的運営化が図られるよう、国民健康保険税の収納率向上に努めるとともに、特定健康診査の推進等医療費の適正化対策を実施	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)				
		H29	H30	R1	R2	R3						
1 国民健康保険税(現年度分)収納率	91.8%	93.9%	92.2%	92.6%	94.9%	94.9%	93.0%	93.0%				
2 特定健康診査受診率	19.5%	16.5%	16.9%	17.0%	13.4%	13.8%	30.0%	45.0%				
3												
4												
事業費 (=下記内訳計)					R3予算	R3決算		R4予算				
					3,500,044	3,438,005		3,506,253				
内訳	国道支出金			2,349,484		2,312,852		2,385,654				
	地方債											
	その他			399,389		318,668		347,418				
	一般財源			751,171		806,485		773,181				
人員(人工)												
職員人件費	(=人員(人工) × 7,704 千円)			0		0		0				
総事業費 (=事業費+職員人件費)					3,500,044	3,438,005		3,506,253				
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)					36,881	36,228						
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)					253,626	249,131						

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	平成30年度より従来の市町村運営から北海道が財政運営の責任主体となる国民健康保険事業の抜本的な見直しが実施されている。
今後の動向・市民ニーズなど	他の医療保険に属さない全ての住民が健康に生活できるよう、適切な保険給付や健康推進事業などの充実。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
	国民健康保険税の収納率の向上等が図られている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか（民間、NPO等）	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
	国民健康保険法第3条「都道府県は、当該都道府県内の市町村とともに、この法律の定めるところにより国民健康保険を行うものとする」と定められているとともに、同法第4条第3項に市町村の責務が規定されているため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない
	平成30年度より国民健康保険事業の抜本的な見直しが実施されている。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない
	国民健康保険税の収納率の向上に努めるとともに、特定健康診査の推進など医療費の適正化対策を実施。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
	国民健康保険法に基づく事業のため。
カ. 受益者に負担をいただく（又は負担を見直す）可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある
	根室市国民健康保険税条例に基づき、国民健康保険税を課している。

6 事務事業の今後の方針

今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続（ <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替） <input type="checkbox"/> 終期設定あり（H 年度末終了予定） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
	作成年月日 令和4年6月

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和3年度】

主管課名(担当名)	介護福祉課(高齢者包括支援担当)		
事務事業名	後期高齢者医療制度の安定的運営【後期高齢者医療会計】	事業番号	-
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期 ■中間 □事後	事務区分 ■自治 □法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-10　社会保障制度の運営
	施策目標	将来にわたり市民が安心して生活できるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事業や事業が対象としている人や団体など	75歳以上及び65歳から74歳で一定の障がいのある方
	対象者の今後の予想	平均寿命の延伸に伴い、被保険者の増加が予想されている。
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	75歳以上及び65歳から74歳で一定の障がいのある方を被保険者とした医療制度	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	安定的運営が図られるよう後期高齢者医療保険料の収納向上に努め、特定健康診査や人間ドックを推進し、医療費の適正化を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H29	H30	R1	R2	R3		
1 特定健康診査受診者数	700人	496人	473人	502人	223人	206人	600人	700人
2								
3								
4								
事業費（=下記内訳計）				R3予算		R3決算		R4予算
				474,000		443,517		474,000
内 訳	国道支出金				623			
	地方債							
	その他				155,479	140,629		161,530
	一般財源				318,521	302,265		312,470
人員(人工)				3.00		3.00		3.00
職員人件費 (=人員(人工) × 7,704 千円)				23,112		23,112		23,112
総事業費（=事業費+職員人件費）				497,112		466,629		497,112
単位コスト実績値 1（=総事業費 ÷ 成果実績値）				2,413		2,265		
単位コスト実績値 2（=総事業費 ÷ 成果実績値）								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	特定健診の受診を促進し、病気の早期発見、早期治療により医療費の抑制を図る。
今後の動向・市民ニーズなど	超高齢化社会に伴い、医療費が膨大になるおそれがあることから、保険料の収納率や健診の受診率の向上が求められている。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 結びついていない
	目標としている特定健診の受診者の減少がみられている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか（民間、NPO等）	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
	制度の運営主体は、都道府県ごとに設けられ、市町村が加入する後期高齢者医療広域連合となっている。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
	「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき適切に事業運営を図る。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
	「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき適切に事業運営を図る。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
	「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき適切に事業運営を図る。
カ. 受益者に負担をいただく（又は負担を見直す）可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある
	後期高齢者医療保険料として賦課徴収している。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続（ <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替） <input type="checkbox"/> 終期設定あり（R 年度末終了予定） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
	作成年月日 令和4年6月

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和3年度】

主管課名(担当名)	介護福祉課(介護保険担当)				
事務事業名	介護保険の安定的運営【介護保険会計】			事業番号	—
重点プロジェクト	□該当 <input type="checkbox"/> ■非該当	評価時期 ■中間 □事後		事務区分 ■自治 □法定受託	

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-10 社会保障制度の運営
	施策目標	将来にわたり市民が安心して生活できるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	65歳以上の方及び特定疾病の原因による40歳から64歳までの方
	対象者の今後の予想	高齢者の増加や平均寿命の延伸に伴い、被保険者の増加が予想されている。
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	私たち誰もが生きがいに満ちた老後を迎えるために、健康づくりや寝たきり予防などの施策の充実とともに、たとえ介護を必要とする状態になった場合でも、必要なサービスを利用することができる体制を確立していくことが重要であることから、保健、医療や福祉サービスの総合的・一体的な提供システムを確立し、社会全体で介護を支える。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	誰もが自分の生き方を自分で決め、個人として尊重されることが重要であり、明るく豊かで活力に満ち、健やかに安心して暮らせる介護サービスの充実	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)	
		H29	H30	R1	R2	R3			
1 介護サービス給付費の見込み額	1,610,075千円	1,441,328千円	1,485,532千円	1,523,879千円	1,569,853千円	1,570,754千円	2,054,717千円	2,199,249千円	
2 介護予防サービス給付費の見込み額	121,755千円	74,685千円	37,946千円	45,180千円	53,933千円	51,934千円	73,790千円	76,989千円	
3									
4									
事業費（=下記内訳計）					R3予算 2,042,000	R3決算 1,961,705	R4予算 2,054,000		
内訳	国道支出金				773,685	781,261	763,204		
	地方債								
	その他				813,699	785,215	900,486		
	一般財源				399,617	395,229	390,310		
人員(人工)					5.00	5.00	6.00		
職員人件費 (=人員(人工) × 7,704 千円)					38,520	38,520	46,224		
総事業費（=事業費+職員人件費）					2,080,520	2,000,225	2,100,224		
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)					1	1			
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)					40	39			

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づき適正かつ安定的な事業運営を図る。
今後の動向・市民ニーズなど	高齢化の進行に伴い、要介護状態の高齢者を社会的に支える仕組みであり、引き続き、適正な要介護認定や給付、さらには制度に対する市民理解の向上を図る。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
	令和4年3月31日現在、介護保険第1号被保険者数は8,477人であり、市民の35%を占めている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか（民間、NPO等）	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
	介護保険法第3条「市町村及び特別区は、この法律の定めるところにより、介護保険を行うものとする。」と定められている。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
	介護保険法等に基づき適切に事業運営を図る。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
	介護保険法等に基づき適切に事業運営を図る。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
	介護保険法等に基づき適切に事業運営を図る。
カ. 受益者に負担をいただく（又は負担を見直す）可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある
	平成12年の制度開始以来、介護保険料を賦課徴収している。

6 事務事業の今後の方針

今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続（ <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替） <input type="checkbox"/> 終期設定あり（R 年度末終了予定） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
	作成年月日 令和4年6月